

# 小野市議会だより

2021.2  
No.195



明るい光で  
小野市を元気に



解体準備中の旧校舎



### 第419回定例会 議案第59号 【小野南中学校仮設校舎建設】

仮設校舎の建設が完了し、9月4日に引越しを終えました。引き続き、生徒の安全・快適な学校生活のために、校舎の長寿命化改良工事は、予定通りの完成に向けて進んでいます。



表紙には、防災お守りくじが記載されています。毎年6月に抽選番号が発表されますので、防災マップは必ず保存してください。今年度の当選受付期間は3月1日まで延長されました。改めてご確認ください。

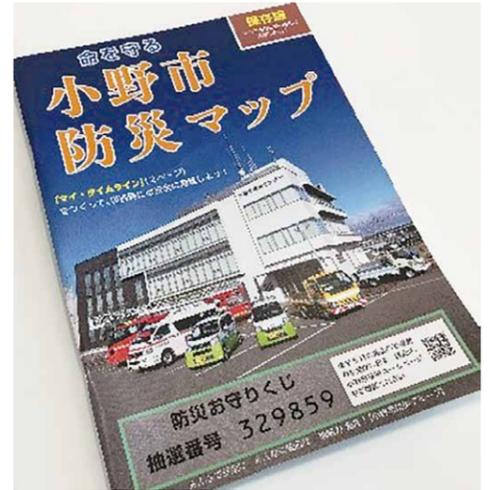
身の周りにどのような危険があるのかを確認し、2、3ページにある「マイ・タイムライン（わたしの逃げる計画）」を作成しましょう。



750mmの大雨が2日間で降り、河川が氾濫した際に想定される「浸水の深さ」と、「家屋が倒壊する恐れのある区域」の掲載が新しく追加され、全戸配布されました。

新しくなった小野市防災マップ  
ご確認はお済みですか？

### 第417回定例会 議案第32号 【防災マップ更新】



# 可決議案、その後を追う。

### 第422回定例会 委員会提出議案第1号 【新型コロナ決議文】



議会では、コロナ対策として今年度の視察研修や調査研究活動を制限したため、補正予算でその費用について減額いたしました。また、議員も自粛生活をする中で思うように活動できずにはいますが、コロナ対策は今後も継続して取り組んでいかなければならない重要項目です。議会全体で状況を注視しつつ柔軟な対応ができるよう努めてまいります。

コロナ決議文に関連する議案を集中審議のうえ、可決しました。  
**持続可能な経済生活と、地域経済の活力を見出す**  
小野市流特別定額給付金「おの恋らっきやらっきや券」の配布、上水道料金の無料を半年間延長などの議案を審議可決しました。  
**教育を受ける権利を守り、現場環境を整え未来に繋ぐ**  
学校の感染症対策や学習保障取組支援を含む補正予算案について審議可決しました。

#### ◆小野市の主なコロナウイルス対策 総額 73億円

経済支援	合計 12億1,300万円
生活支援	合計 50億7,100万円
事業者支援	合計 1億8,700万円
教育支援	合計 7億3,100万円
感染防止	合計 1億4,700万円

利用者の皆さまには  
ご理解のほどよろしくお願いいたします。



★ボランテアで週1回子どもたちにサッカーを教えているが、料金改定によって2時間で1,100円値上がりし、参加費で費用を賄えなくなった。  
照明代の値上げ（2時間で1,000円増）が大きい。 河合運動広場利用 指導者

★スイミングでプールを利用するが、利用頻度は変わらないのに週6日の利用で月2,000円以上支払いが増えた。 アルゴ利用 高校生

### 第419回定例会 議案第67号 【手数料・使用料の改定】

30年間改定していなかった施設使用料や証明書等の料金を令和2年4月に改定しました。  
施設等の維持管理費を賄える金額を料金として算出しています。

#### 市民の声



よろしくお願いします



提出議案と審議結果

★全会一致で可決した議案

区分	議案番号	議案名
予算	第71号	令和2年度小野市一般会計補正予算(第6号)
	第72号	令和2年度小野市水道事業会計補正予算(第3号)

議案の概要



「一般会計補正予算(議案第71号) おの恋らっきやらっきや券」  
 新型コロナウイルスに負けぬ「元気な小野市」を実現するために、一人当たり10,000円分のおの恋らっきやらっきや券を全市民に配布。公平、平等な対策として消費喚起のみならず、生活支援と事業者支援の側面も。循環による相乗効果も大いに期待できます。使用期限は3月21日。



公設コンビニ予定地

いよいよ始動  
公設コンビニ  
4月のオープンに向け、兵庫みらい農業協同組合下東条支店隣にモデル事業として整備。地域住民自らが超高齢社会の進展に伴う買い物弱者等の問題に対応し、地域コミュニティの維持、活性化など持続可能な地域づくりを目指します。

ゴルフで小野市を元気に  
市外の方の利用が多い市内のゴルフ場。居住地を問わずコンペを開催し、プレーをされた人数に応じておの恋らっきやらっきや券を進呈。ゴルフ場を起点とした経済の好循環を促します。また、市の歳入であるゴルフ場利用税交付金の増収の効果も。

(議案第72号)

トータル1年間  
水道料金無料

全国に先駆けて実施した水道料金の無料化を半年間延長して、4月請求分まで無料とします。その分減収になりますが、これまでから計画的に管路更新を行っており、法定耐用年数を超えた管路の割合は4%と全国平均の17%を大きく下回っています。無料化が直ちに施設整備へ影響することはありません。

河島三奈議員(市民クラブ)

「公設コンビニ」とは?

福祉施策や防災対策も含めた多面的な事業

質問 買い物弱者支援と災害時の食料供給拠点を兼ねた施設で、各地区普及に向けてのモデル事業と聞いているが、事業計画、運営計画、雇用計画など具体的な内容は?

答弁 事業計画は、経費含め総額3,370万円で施設改修工事を12月に発注、令和3年3月に完成、4月中旬開設を予定している。運営計画は、週に5日、10時から18時まで営業、食料品や日用品に加え地元野菜やお惣菜などの販売を行い、地元住民によって組織された「下東条ふれあいの里」が店舗運営される予定。将来的には高齢者などを対象に週3回程度の送迎、配達サービスなども行うべく予定。また施設内にコミュニティスペースを併設し、いつでも立ち寄れる施設を目指すとともに地域交流イベントも企画される予定。雇用計画は現在検討中であり、有償ボランティアも視野に入れ運営される予定。事業収支は、年間売り上げを910万円と予測し、経費等を差し引くと約360万円の損失を見込んでいるが、この施設は福祉施策的な側面が強いものであるため、市としては補助金による支援だけでなくさまざまな経営や運営にも積極的に関与し、地域に根差す施設になるよう支援していく。(市当局)



山本悟朗議員(紡ぐ未来)

おの恋らっきやらっきや券

新型コロナウイルスに負けない「元気な小野市」

質問 地域循環型商品券「おの恋らっきやらっきや券」が使用できる店舗数は?

答弁 市民にお渡しする金券は、参加する店舗の内、市内に本社がある店舗で利用可能な金券(地域利用券)が3千円分、大手チェーン店などを含み参加する市内のすべての店舗でご利用いただける金券(共通券)が7千円分の合計一万円分。10月23日現在で参加が確定している店舗数は、共通券のみ利用可能な店舗は約57店舗、地域利用券が利用できる店舗が274店舗であるが、まだ募集を継続しており、最終的には350店舗程度での利用が可能となる見込み。

利用できる店舗の種類は飲食店、小売りサービス業、美容室、ガソリンスタンドなど幅広い業種に及ぶ。(市当局)

質問 地域循環型商品券の経済効果は?

答弁 商品券4億8千万円を市民の方々にご利用いただくことで、7億5千万円程度の経済効果があると試算している。あくまで試算であり、経済効果を正確に計ることはできないが、新型コロナウイルスに負けない「元気な小野市」が実現できるものと確信している。(市当局)



おの恋らっきやらっきや券



# 提出議案と審議結果



## ★全会一致で可決した議案

区分	議案番号	議案名
補正予算	第73号	令和2年度小野市一般会計補正予算（第8号）
	第74号	令和2年度小野市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
	第75号	令和2年度小野市介護保険特別会計補正予算（第1号）
	第76号	令和2年度小野市水道事業会計補正予算（第4号）
	第85号	令和2年度小野市一般会計補正予算（第7号）

※議案第73号は、議案第85号が先に可決したため、補正番号等計数整理を行った。（7号→8号）  
 ※議案第85号は、議案第73号に先駆けて可決したため、補正番号等計数整理を行った。（8号→7号）

区分	議案番号	議案名
条例	第77号	一般職の職員の給与に関する条例及び小野市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	第78号	特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	第79号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	第80号	小野市土地開発基金条例等の一部を改正する条例の制定について
	第81号	小野市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

区分	議案番号	議案名
その他	第82号	小野市学習等供用施設（コミュニティ供用施設）の管理に係る指定管理者の指定について
	第83号	兵庫県市町村職員退職手当組合理約の変更について

区分	議案番号	議案名
意見書	第1号	激甚化する自然災害への対応と地域の安全・安心を確保するための社会資本整備の更なる推進を求める意見書

区分	議案番号	議案名
選挙	議選第12号	兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について

## ★全会一致で同意した議案

区分	議案番号	議案名
人事案件	第84号	小野市教育委員会委員の任命について 小野市中島町 河嶋栄里子 氏 小野市下来住町 藤本 真理 氏

# 審議議案の中から PICK UP!!

**一般会計補正予算（議案第73号）  
脱・手書き**

市民課窓口等で申請書などを手書きしなくても手続きができるシステムを導入します。

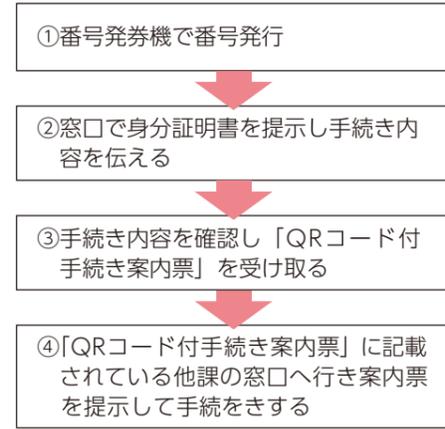
例えば、住民票などの証明書の申請をするとき、マイナンバーカードを使うと申請書に住所・氏名等を手書きしなくてもよくなります。

また、転入・転出・転居や出生などの戸籍届出のときは窓口で身分証明書を提示し用件を伝えることで、異動届を手書きすることなく手続きができるようになります。さらに住所等が変わることであっても申請書が必要な他課の窓口でも申請書を書くことなく手続きができます。

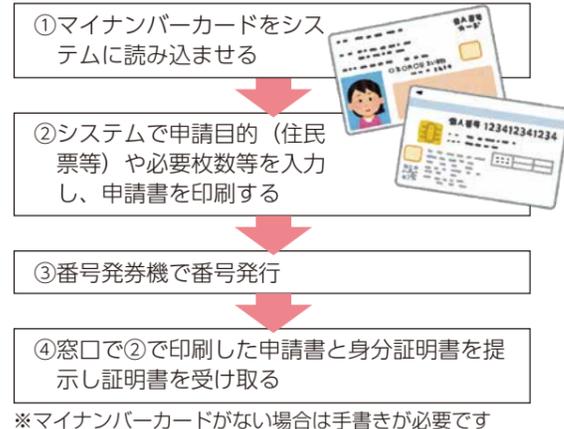
※市民福祉部各課、税務課、学校教育課、水道お客様センターに4月以降設置予定

※一部署名が必要な場合があります。

### 転入転出転居戸籍届出の場合



### 住民票などを申請する場合



第425回  
定例会

12月  
会議期間26日間  
（11月30日～12月25日）

市長提出議案…議案13件（補正予算5件・条例改正5件・その他3件）  
 議員提出議案…議案2件（選挙1件・意見書1件）

## ワクチンで新型コロナウイルスに怯えない社会を

ワクチンが実用化されたときに、直ぐに接種が始められるようにいろいろな準備が必要です。

ワクチンの接種券の作成、接種状況を管理するためのシステム改修、接種場所や優先的接種の実施方法など円滑な接種に向けて体制を整えます。



## 人事院勧告に準じてポーンズ減額

（議案第77号・78号・79号）

議員も含め令和2年12月支給のポーンズから人事院勧告に準じて0.05月分を引き下げました。年間では4.45月分の支給となります。

## 一般会計補正予算（議案第85号） ひとり親家庭に希望を

新型コロナウイルス感染症の再拡大で、低所得のひとり親世帯の生活実態が依然として厳しい状況のため、昨年8月に支給した「ひとり親世帯臨時特別給付金」を再度支給。1世帯当たり5万円、第2子以降1人につき3万円加算となり、昨年12月24日に振込しています。



# ここが聞きたい 一般質問!!

市民のみなさまの生活に  
関わることについて、  
8人の議員が  
一般質問を行いました。

(一般質問は発言した議員が編集しました)



- 一般質問とは……  
市政全般にわたり、執行機関（市長）に対し事務の執行状況や将来における政策方針等について議員が質問し、市長や部長等が答弁します。  
また、小野市では、市長から提出された議案についても一般質問することができます。
- 質問テーマは？  
1. 質問する内容は、議案とは関係なく議員個人が自由に決めています。  
2. 議員個人が自分なりの問題意識を市政に問い、市の見解を求めます。
- 質問の制限時間は？  
1人あたりの制限時間は40分です。(答弁は含みません)



## 《一般質問をスマホ・タブレットで視聴できます!》

各議員の顔写真の下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問などの動画をご覧いただけます。



### 村本洋子議員（公明党）



## 多様性認め合う社会を

**答弁** 市民に啓発・理解を求めることが先決

**質問** 性的マイノリティ（少数派）の悩みに対応した相談体制について

若い世代への結婚支援について

**答弁** 「ON/OFFまわりほっとライン」に相談、内容が専門的で困難な場合は、県やNPO法人の専門窓口を紹介している。（市当局）

**質問** 国の制度「結婚新生活支援事業」があるが、その活用について

**答弁** 一時的な支援はしない。少子化対策としては、これまでの子育て世帯を中心とした継続的な支援を優先的に取り組む。（市当局）

**質問** 同性カップルを結婚相当の関係と公的に認めるパートナーシップ制度の導入について

**答弁** 法的効力がないなど課題も多いため、検討に至っていない。性の多様性についての正しい知識を理解し、偏見や差別をなくすための効果的な教育、啓発に努める。（市当局）



**質問** 小中学校でのLGBT教育について

※LGBTとは…セクシュアルマイノリティ（性的少数者の総称のひとつで、Lビーズ（Lesbian）、G（Gay）、B（バイセクシュアル/Bisexual）、T（トランスジェンダー/Transgender））の英語の頭文字から構成されています。

（市当局）

### 平田真実議員（紡ぐ未来）



## 学習障害をICT※1機器で支援

**答弁** 教職員のICT基礎知識向上を図る

**質問** 読字障害も含め、児童生徒の多様な見え方への学校での配慮は。

**答弁** カラーユニバーサルチョークやUDフォント※2の活用が増えている。（市当局）



**質問** 小中学校に配備する一人一台のタブレットで学習環境はどう変わるか。

**答弁** 個に応じた学習支援が可能となる。早くから端末を導入した特別支援学校の成果をもとに、視聴覚化による理解促進や、学習意欲を高めるアプリを活用した指導方法を研究している。（市当局）

**質問** ICT機器の活用で、支援が必要な子どもへの合理的配慮の提供が充実する。スクールアシスタントを含め、支援に携わる先生方のICT活用知識や技術の向上が必須だが、急速なICT化に伴う先生方の負担も大きい。先生方のICT活用を日常的に支援する外部人材の活用を含め、どう支援するか。

**答弁** ICT機器の使用等については、教育委員会に新たに配置した専門的知識を持つ職員が支援を行う。また、GIGA※3スクールサポーターの配置等、国の事業等を見定め支援していきたい。（市当局）

※1 ICTは情報通信技術の意味。  
※2 UDフォントは、お年寄りや障害者の方、外国人の方などが「便利な、使いやすい」と思えるデザインの意味。  
※3 Global and Innovation Gateway for Allを略したもので「全ての人がグローバルで革新的な入口を」という意味。

### 藤原貴希議員（紡ぐ未来）



## 学校での予防医療教育充実を!

**答弁** ターゲットを絞る必要はなく包括的に

**質問** 予防医療戦略の検討状況と今後の展開について

**答弁** 「無関心から関心へ」をキーワードに施策を検討してきた。今年度から節目年齢での胃・肺・大腸・乳房・子宮頸がん検診無料化や、特定検診、がん検診のネット予約を開始した。また子育て応援アプリ「おのっこナビ」による乳幼児期の健康支援、㈱大塚製薬工場と提携した健康教室など行っている。

朝食内容を記録するひまわりカードを使った食育、ハートフルチャレンジおののけ体力検定など市独自の取り組みもしている。（市当局）

**質問** 部署を超えて連携し、特に学校教育での予防医療教育を充実させるべきだと考えるが市長の考えは

**答弁** 予防医療は包括的に。特定の方にターゲットを絞る必要はない。最終的には自己責任を伴う。（市長）

**答弁** 学校教育において、若年層から予防医療の視点に立った教育を実践することは大変重要と考えている。今後も現在行っている学習指導要領に沿った保健学習を充実させていく。



がん検診無料クーポン

高坂純子議員（市民クラブ）



## 増え続ける太陽光発電に規制を！

**答弁** 小野市独自で規制を強めることはできない

**質問** 平成30年度以降の太陽光発電設置の現状について

**答弁** 131件の設置があり、その内1,000平方メートルを超える施設は14件。  
（市当局）

**質問** 十分な地元説明と同意を求め義務付けはできないか。

**答弁** 民と民のことであり、県への届け出は同意まで求めているので出来ない。  
（市当局）

**質問** まちづくりのあり方や環境、景観、防災等の観点からも自治体は、今後どうかじ取りをするのか。

**答弁** 民と民の問題であり、行政が介入するには無理がある。国家で法的根拠を決めることになる。  
（市長）

### 地域で支える外国人について

**質問** 小野市の外国人899名（R2・10月末現在）を地域で支えることが必要だ。人権版「きずなづくり」事業として自治会での取組を。



ゴミ当番もまかせて！

**答弁** 人権啓発員が作成した「外国人との共生」がテーマのDVDを活用し、外国人を招いた学習会などを広げていきたい。  
（市当局）

**質問** 地域で外国人を支えるために企業が果たす役割は。

**答弁** 外国人の労働人口の確保には、派遣する側、受け入れる側双方に責任がある。雇用する上において、当該企業が主体的に考えるべきである。  
（市長）

河島三奈議員（市民クラブ）



## 市民の足！らんらんバスの今後は

**答弁** コロナ禍の今期利用者3割減

**質問** 今期のコロナ禍による利用状況を踏まえた今後の増車計画は。

**答弁** 現状においてはコロナ禍の終息が見通せず年間利用者の増加は見込まれない状況ではあるが、今後ますます深刻化する超高齢社会を見据え、また新たな雇用を生む「ひょうご小野産業団地」へのルート創設も視野に入れ、利用状況や地域の実情に注視しつつ来年度より段階的にバスの増車を行い、将来的には全ルート毎日運行の実現に向けて努力していく。  
（市当局）

**質問** 運行の拡充、充実に協議する際、気になるのは費用面だが、無料対象者の変更、料金の値上げなどに対する考えは。

**答弁** 他市のコミュニティバスの運行事例などを研究すると、料金を設定しているところは、あまりうまく



匠台ルート 小野向日葵ホテル前にて

**その他の質問事項**  
・市内公共施設の詳細な案内看板の設置について

河島 泉議員（紡く未来）



## 登校時の安全安心パトロールの取組拡充

**答弁** 登校時見守り活動を通年で行う考えはない

**質問** 登校時の児童の通学路において、保護者、地区役員、ボランティア等の当番などで見守り活動を実施しているが、安全確保の困難な状況が各地域で発生している。新学期の短期間のみ実施される青パト隊による活動を、児童の安全確保と通学車両の事故抑止活動のため、通年で実施する考えは。



登校時見守り活動

**答弁** 青パト隊による朝の見守り活動を通年で実施するためには、長時間の業務を要することになり、現時

務体制では犯罪抑止活動等への支障も出てくることから、朝の登校時の見守り活動を通年で実施する考えはない。  
（市当局）

### 高齢者宅への声掛け訪問について

**質問** 日頃より声掛け見守り活動の一環として、屋外等で活動している高齢者に対して、安全講習会等の声かけを実施していただいているが、より進歩させて、家にこもりがちな高齢者に対する「一言訪問」という形での高齢者宅訪問の実施についての考えは。

**答弁** 青パト隊は、市内7地区を8車15名で担当している。高齢者宅の個別訪問は体制的に難しい。市と関係機関とが連携し、高齢者宅の見守り活動をする体制ができており、青パト隊による「一言訪問」は考えていない。  
（市当局）

岡嶋正昭議員（市民クラブ）



## 雨水排水計画について

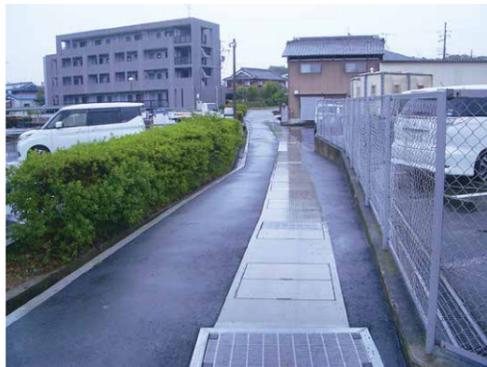
**答弁** 市街地の区域拡大には排水能力を確認！

**質問** 田んぼダムの効果について

**答弁** 水田1haの水面を10cm高くすれば約1,000tの雨水を貯水可能。地域農家（住民）の防災意識の醸成も図り共同で取り組んでいきたい。  
（市当局）

**質問** 市街地での雨水排水計画について

**答弁** 近年のゲリラ豪雨などで部分的に雨水があふれることがある。原因は未整備水路の断面や勾配の不足。



冠水した雨水排水路を整備

### 農地の維持管理について

**質問** 耕作放棄地等について

**答弁** 農地は、所有者に管理義務がある。農業委員会及び市では市内全域パトロールを行い、耕作放棄地の把握と指導に努めている。引き続き農業委員会等と連携し耕作放棄地の発生防止と解消を図っていく。

### 農機具の貸し出しについて

**答弁** 農業者の80%は、兼業農家である。10年後には農業への意欲はあるものの年齢や後継者問題、さらに農業機械の更新で離農者が増加すると危惧している。特に機械については一人事業である農業者に市が支援することの是非等もあり、市が農業機械を貸し出すことについて考えていない。  
（市長）

# 常任委員会審査報告

12月定例会の提出議案審査について、予算決算、総務文教の各常任委員会を開催し、当局から細部にわたる説明を受け、慎重に審査しました。

## 《予算決算常任委員会》

12月17日、23日開催

付託議案数：5件（議案第73号・74号・75号・76号・85号）

審査結果：反対討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定。



予算決算常任委員会

## 《総務文教常任委員会》

11月30日、12月23日開催

付託議案数：7件（議案第77号・78号・79号・80号・81号・82号・83号）

審査結果：反対討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定。



総務文教常任委員会

# 小野市スポーツ特別栄誉賞授与式

この度、社会に明るい希望を与え、市民の誇りとなる特に顕著な功績に対して「小野市スポーツ特別栄誉賞」が新たに創設され、初の受賞者である田中希実選手への授与式が令和2年12月25日に議場で行われました。

田中選手は、昨年7月に女子3000m、8月には1500mにおいて日本新記録を樹立され、12月4日に開催された日本陸上競技選手権大会では女子5000mにおいて見事優勝し、東京オリンピック日本代表に内定されました。



## 議会と市民との懇話会

一般質問のある第2日、第3日の休憩中に傍聴に来られた方が、議会での一般質問や市政全般について質問することができ、市当局や議員がその場で答える懇話会を実施しています。傍聴に来られた方が体験できる時間ですので、ご覧になりたい方、参加したい方は是非とも議場にお越しください。

### 懇話会での意見

- ・小・中学校での遠隔授業の実施について
- ・休耕田等への太陽光パネルの設置について
- ・議会だより等のカタカナ表記について
- ・登下校時の横断歩道付近の運転について
- ・買い物弱者対策としてのらんらんバスの運行について

など



各議員の顔写真の下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問などの動画をご覧いただけます。

藤原 章議員（日本共産党）



QRコード



## コロナ禍から市民を守る施策を

**答弁** 水道無料化やおの恸らつきやらつきや券など実施

**質問** 「離職者等生活支援給付金給付事業」は良い施策だが、期間が4月から6月で終わった。再実施できないか。

**答弁** 本事業は緊急事態宣言で予期せず離職を余儀なくされた方等を対象に実施したので再実施する予定はない。（市当局）

**質問** 基準日以降の新生児に一人10万円の特別定額給付金を支給する考えはないか。

**答弁** この給付金が本来持つべき緊急かつ複合的な役割を見出せず、今は多くの支援策を展開しており、支給する考えはない。（市当局）

**質問** 生活福祉資金のコロナ特例は、対象の拡大、手続きの迅速化、貸付限度額の増加、据え置き期間や償還期間の延長などが行われている。4月から10月までの申請件数は「緊急小口資金」が254件、「総合支援資金」が182件で、生活支援の大きな柱になっている。（市当局）

**その他の質問事項**  
・技術・技能を顕彰する制度の創設について

**生活福祉資金特例貸付制度について**

**質問** 生活に困ったときに利用できる社会福祉協議会の生活福祉資金は「緊急小口資金」「総合支援資金」「住居確保給付金」があり、新型コロナウイルスの特例ができています。内容と利用状況を尋ねる。

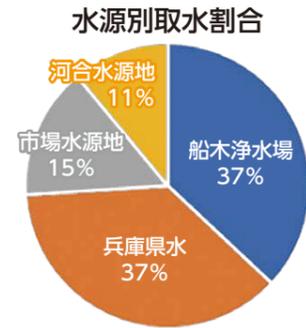
**答弁** 生活福祉資金のコロナ特例は、対象の拡大、手続きの迅速化、貸付限度額の増加、据え置き期間や償還期間の延長などが行われている。4月から10月までの申請件数は「緊急小口資金」が254件、「総合支援資金」が182件で、生活支援の大きな柱になっている。（市当局）

# 民生地域常任委員会調査報告

令和2年11月13日(金)

## 水道の概要及び河合浄水場整備事業の概要について 安全安心な水道水の供給

### 水道水ができるまで



あなたのお家の水道水がどこからやってくるのか確認してみましょう。

### 河合浄水場整備事業

#### ★課題と対策★

- ①塩素に対し抵抗性のある病原微生物による汚染の恐れ  
→「紫外線処理方式」採用(市場浄水場と同じ)
- ②原水に含まれる遊離炭酸が管理目標値を超えている  
→水と空気を接触させて空中に放出
- ③配水管から確認されたマンガン(基準以下だが配水管に付着)  
→除マンガン装置を設置
- ④既設配水池の耐震性能(現行基準に達していない)、老朽化  
→ステンレス製タンク(緊急避難弁の設置含む)を設置



河合浄水場イメージ図



浄水場や配水池の場所、仕組み、課題等について情報の共有が行われ有意義な研修となった。河合配水池については、著しい劣化で耐震の面においても、浄水場としての機能を持たせた配水池の建て替えの必要性を確認した。新しい河合浄水場は、焼山配水池と同じステンレス製のタンクとし、市場浄水場と同じ「紫外線処理方式」で整備されるが、稼働11年目になる「膜ろ過処理方式」の船木浄水場は100本の「膜」の交換時期になり総額約1億円の費用がかかると伺い今後の検討課題となった。

人口減少に伴う水道使用量の減少、将来的な広域化も含め継続調査も必要と考える。

# 総務文教常任委員会調査報告

令和2年11月6日(金)

## 防災資機材等について 実践型研修を通じて

### 防災資機材の備蓄・使用方法

#### ☆段ボールベッド・ワンタッチパーテーション☆

プライバシー確保として必須になるワンタッチパーテーションにより、どれくらいの空間が確保できるかを確認した。今後、避難所において空間の確保が課題となる。



#### ☆マンホールトイレ☆

避難所におけるトイレの問題は、全国の被災地でも大きな課題となっている。小野市においてもマンホールトイレの整備に加え、簡易トイレ等の更なる充実、家庭での携帯トイレ等の備蓄が必要であると考えられる。



発電機付きバルーン投光器

#### 防災マップ研修

6月に新たに全戸配布された小野市防災マップの説明を受けながら、委員も小野市独自の「マイ・タイムライン(わたしの逃げる計画)」を作成した。改めて、身のまわりにどのような危険があるのかを確認し、安全確保のための行動を家族等で話し合っておくことの重要性を認識した。

段ボールベッドやマンホールトイレの組立・設置、発電機付きバルーン投光器の操作を実践することによって、具体的に災害時の利用を想定することができた。実践型の研修を経験し、机上で聞くだけや防災資機材を見るだけではわからなかったことや、新たな視点に気づくことができた。今後の活動の中で市民への啓発に寄与し、引続き調査研究に努めてまいりたい。

10月臨時会  
議案審議

12月定例会  
議案審議

一般質問

一般質問

常任委員会審査  
スポーツ特別栄誉賞

常任委員会  
調査報告

10月臨時会  
議案審議

12月定例会  
議案審議

一般質問

一般質問

一般質問  
議会と市民懇話会

常任委員会  
調査報告

# 議会を傍聴しませんか

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、傍聴をお断りする場合がありますのでご了承ください。

## ☆3月定例会日程☆

2月26日(金) 午前10時～  
本会議(第1日) 議案説明

3月11日(木) 午前10時～  
本会議(第2日) 一般質問実施

3月12日(金) 午前10時～  
本会議(第3日) 一般質問実施

3月26日(金) 午後1時30分～  
本会議(第4日) 議案の採決など



傍聴席から見た議場

小野市議会では、本会議を一般公開しています。当日受付で、住所・氏名を記入するだけで、どなたでも議会の傍聴ができます。

市役所6階 議会事務局までお越しください。

## 議会と市民との懇話会

一般質問が行われる3月11日(木)と12日(金)の本会議休憩中に、傍聴者から質問していただく機会を設けます。

議会傍聴を終えて疑問に思われた点など、ぜひ、ご意見をお聞かせください。

- ★一般質問では、市長から提出された議案や、市政全般について議員が質問し、市長や部長等が答弁します。
- ★3月定例会で一般質問する項目・内容については、3月中旬に市議会ホームページに掲載します。

## 「手話通訳」・「要約筆記」を利用できます

本会議を傍聴される際に「手話通訳」・「要約筆記」を利用することができます。希望日の8日前までに議会事務局にお申し込みください。(費用負担はありません)



## 「託児コーナー」を開設

一般質問が行われる3月11日(木)、12日(金)は、「託児コーナー」を開設します。傍聴の際には、1歳から就学前のお子さまをお預かりします。3月3日(水)までに議会事務局にお申し込みください。(費用負担はありません)



## 傍聴に行けなくても YouTubeで議会中継



アプリをダウンロードするとスマホに広報誌が届きます!



## 議会傍聴者数

12月定例会41名  
(令和2年度累計 143名)

＜お申し込み先＞ 議会事務局 TEL. 63-1006(直通) FAX. 63-4108  
E-mail: gikai@city.ono.hyogo.jp (市議会だよりへのご意見もこちらまで)

## あともがき

新型コロナウイルスに翻弄された1年、それぞれに様々な苦労があったことと思います。

小野市ではそのような中、田中希実さんが陸上5000mで東京オリンピックの代表に内定されました。それは、私たち小野市民にとっても大きな光となっているのではないのでしょうか。表紙には、昨年末に市内でライトアップされたイルミネーションの写真を採用しました。「明るい光で小野市を元気に」というメッセージで、議会としての想いを込めています。

これからも、一人でも多くの市民の皆さまが小野市議会だよりを手に取り、読んで頂けるよう、わかりやすい誌面構成の作成に努めて参ります。お気づきの点等ございましたら、お気軽にご意見頂ければ幸いです。

まだまだ寒い日が続きますが、どうぞご自愛ください。

(市議会報編集委員)

平田真実